



2015年5月25日

各 位

会 社 名 サントリー食品インターナショナル株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 鳥 井 信 宏
(コード番号：2587 東証一部)
問 合 せ 先 コーポレートコミュニケーション部長
安 井 信 裕
(TEL. 03-3275-7022)

日本たばこ産業株式会社の飲料自動販売機オペレーター事業子会社株式及び
飲料ブランドの取得に関する基本合意書締結のお知らせ

当社は、本日、日本たばこ産業株式会社（以下、「JT」）との間で、JT が保有する株式会社ジャパンビバレッジホールディングス（以下、「JB」）及びジェイティエースター株式会社（以下、「JTA」）等の株式並びに飲料ブランドの取得（以下、「本件取得」）について基本合意書を締結しましたのでお知らせします。

1. 本件取得の概要

本日、当社が JT との間で締結した基本合意書の概要は次のとおりです。

- (1) 締結日：2015年5月25日
- (2) 当事者：(売主) JT、(買主) 当社
- (3) 取得対象
 - ① JBの株式（JTの持分70.5%）、JTAの全株式、
株式会社ジャパンビバレッジエコロジエの株式（JTの持分49.7%）
 - ② 「Roots」及び「桃の天然水」ブランド
- (4) 取得価額：約1,500億円（注1）

（注1）今後締結予定の最終契約書の定めに従い、上記価額は調整される可能性があります。

2. 本件取得の目的

当社グループの飲料事業の根幹は、各国に事業基盤を確立し、各国の文化・生活に根差した上質でユニークな商品を、地域に密着した企業としてお客様に提供することにあります。その実現に向けて、当社はこれまでも、強固な事業基盤・優良なブランドを獲得すべく積極的にM&Aを推進してまいりました。

JB 及びその子会社（以下、「JB グループ」）は自動販売機、給茶機、コーヒーサーバーを始めとする多種多様なラインナップを活用し、独立系のオペレーターとしては、業界トップのポジションを築いております。とりわけ、缶・ペットボトルの自動販売機事業においては、複数メーカーの商品を販売する混載機を主力にオフィス等インドア・ロケーションの開拓力に優れ、全国規模の顧客基盤・事業基盤を通じて幅広い飲用機会をお客様に提供しています。また、JTA はその子会社である株式会社オリエンタル商事とともに、千葉県、茨城県、栃木県を中心に強固な事業基盤を有する有力自動販売機オペレーターです。

今後は JB・JTA グループが有する既存事業及び現行の取引関係を継続することを基本方針とし、当社グループの自動販売機事業がもつグループ総合力を活かしたロケーション開拓力、高いルート効率、機材調達力、そして R&D 力等の強みを、JB・JTA グループのプラットフォームと融合し、新たな価値をお届けする総合飲料サービス提供事業へと進化していくことで更なる成長を目指します。

また、近年需要が拡大しているボトル缶コーヒーに強みをもつ「Roots」及びニアウォーター市場のパイオニアである「桃の天然水」の両ブランドを取得し、当社の商品ラインナップの拡充を図ります。

3. 異動する子会社の概要

(1) JB の概要

①	名 称	株式会社ジャパンビバレッジホールディングス	
②	所 在 地	東京都新宿区西新宿一丁目 24 番 1 号	
③	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 井上 和久	
④	事 業 内 容	グループ全体の経営戦略の策定・推進、自動販売機による各種食品飲料の販売	
⑤	資 本 金	5 億円（発行済み株式総数：32,846,487 株）	
⑥	設 立 年 月 日	2010 年 7 月 1 日	
⑦	大株主及び持株比率	日本たばこ産業株式会社（70.5%）	
⑧	上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	当社は子会社のサントリーフーズ株式会社を通じ、当該会社の議決権の 12.0%を保有しています。
		人的関係	該当事項はありません。
		取引関係	当社は子会社のサントリーフーズ株式会社を通じ、当該会社に自動販売機を貸与し、清涼飲料を販売しています。

⑨ 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態（単体）			
決 算 期	2013年3月期	2014年3月期	2014年12月期 (注2)
純 資 産	56,058 百万円	57,252 百万円	58,482 百万円
総 資 産	88,291 百万円	91,337 百万円	93,904 百万円
1株当たり純資産	1,706円68銭	1,743円04銭	1,780円49銭
売 上 高	160,376 百万円	159,317 百万円	120,445 百万円
営 業 利 益	5,731 百万円	2,801 百万円	2,487 百万円
経 常 利 益	5,530 百万円	2,650 百万円	2,267 百万円
当 期 純 利 益	3,343 百万円	1,598 百万円	1,435 百万円
1株当たり当期純利益	101円80銭	48円66銭	43円70銭

(注2) 2014年12月期は、決算日の変更に伴い、2014年4月1日から2014年12月31日までの9ヶ月間となっています。

(2) JTAの概要

① 名 称	ジェイティエースター株式会社		
② 所 在 地	千葉県千葉市中央区中央一丁目1番3号		
③ 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 村田 一友		
④ 事 業 内 容	自動販売機による各種食品飲料の販売		
⑤ 資 本 金	7,800万円（発行済み株式総数：156,000株）		
⑥ 設 立 年 月 日	1972年2月2日		
⑦ 大株主及び持株比率	日本たばこ産業株式会社（100%）		
⑧ 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。	
	人的関係	該当事項はありません。	
	取引関係	当社は子会社のサントリーフーズ株式会社を通じ、当該会社に自動販売機を貸与し、清涼飲料を販売しています。	
⑨ 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態（単体）			
決 算 期	2013年3月期	2014年3月期	2014年12月期 (注3)
純 資 産	477 百万円	480 百万円	516 百万円
総 資 産	2,370 百万円	2,345 百万円	2,400 百万円
1株当たり純資産	3,057円87銭	3,077円31銭	3,308円79銭
売 上 高	5,973 百万円	6,021 百万円	4,433 百万円
営 業 利 益	106 百万円	0 百万円	60 百万円
経 常 利 益	102 百万円	15 百万円	60 百万円
当 期 純 利 益	54 百万円	3 百万円	36 百万円
1株当たり当期純利益	347円93銭	19円44銭	231円48銭

(注3) 2014年12月期は、決算日の変更に伴い、2014年4月1日から2014年12月31日までの9ヶ月間となっています。

4. 株式取得の相手先（JT）の概要

① 名 称	日本たばこ産業株式会社	
② 所 在 地	東京都港区虎ノ門二丁目2番1号	
③ 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 小泉 光臣	
④ 事 業 内 容	たばこ、医薬品、加工食品等の製造販売	
⑤ 資 本 金	1,000 億円	
⑥ 設 立 年 月 日	1985 年 4 月 1 日	
⑦ 純 資 産	1,649,151 百万円 (2014 年 12 月期)	
⑧ 総 資 産	2,729,270 百万円 (2014 年 12 月期)	
⑨ 大株主及び持株比率	財務大臣 (33.3%)	
⑩ 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

5. 取得株式数及び取得前後の所有株式の状況

(1) JB 株式

① 異動前の所有株式数	3,970,000 株 (議決権の数：3,970 個) (議決権所有割合：12.0%) (注4)
② 取 得 株 式 数	23,163,294 株 (議決権の数：23,163 個)
③ 異動後の所有株式数	27,133,294 株 (議決権の数：27,133 個) (議決権所有割合：82.6%) (注4)

(注4) サントリーフーズ株式会社を通じた間接所有分 (12.0%) を含みます。

(2) JTA 株式

① 異動前の所有株式数	0 株 (議決権の数：0 個) (議決権所有割合：0%)
② 取 得 株 式 数	156,000 株 (議決権の数：156,000 個)
③ 異動後の所有株式数	156,000 株 (議決権の数：156,000 個) (議決権所有割合：100%)

6. 日 程

① 取締役会決議日	2015年5月25日
② 基本合意書締結日	2015年5月25日
③ 最終契約締結日	2015年7月(予定)
④ 譲渡実行日	独占禁止法に基づく届出にかかる公正取引委員会の企業結合審査の結果、排除措置命令の発令等、本件取得の実行を妨げる要因が存在しないことを前提に、当事者間で検討協議中(2015年7月(予定))

7. 業績への影響

本件取得の2015年12月期の当社連結業績に与える影響は、現在精査中です。確定次第、2015年12月期当社連結業績予想に織り込む予定です。

8. その他

本件取得は、独占禁止法に基づく届出にかかる公正取引委員会の企業結合審査の結果において、排除措置命令の発令等、本件取得の実行を妨げる要因が存在しないことが前提となります。

以 上